

【資料4】

【箱田委員提出資料】

令和元年 8 月 23 日(金)

箱田委員提出

○社会的養育ビジョンにおける施設整備の考え方

- ・「代替養育は家庭での養育を原則とし、高度に専門的な治療的ケアが一時的に必要な場合には、子どもへの個別対応を基盤とした「できる限り良好な家庭的な養育環境」を提供し、短期の入所を原則とする。」
- ・小規模化(一生活単位は最大6人、高度のケアニーズに対しては最大4人)
- ・地域分散化(地域小規模児童養護施設、分園型グループケア等)
- ・高機能化(高度のケアニーズに対して迅速な専門職対応)
- ・多機能化、機能転換(地域支援事業、フォスタリング機関事業等)

○柏市内の施設整備について

- ・必要性

- ・施設の種別
児童養護施設
乳児院
ファミリーホーム 等

- ・フォスタリング機関

○現状と課題

- ・障害を持つ児童への支援

- ・家庭復帰について

- ・退所後のアフターケア

- ・職員の専門性向上と定着

- ・地域に根ざした施設作り

- ・里親支援